

# セルラーゲートウェイCG522-Eの/varスペースのモニタ

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[モニタ](#)

[トラブルシューティング](#)

[結論](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Cisco IOS® 17.9.5以前のバージョンを実行している場合に、Cisco CG522-eスペースの問題を監視するためにログローテーションを維持する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する基本的な知識が推奨されます。

- 5Gセルラーネットワークの基本
- Ciscoセルラーゲートウェイ522-E
- Cisco IOS XEおよびCisco IOS CG

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IOS搭載Cisco Cellular Gateway 522-E

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 背景説明

Cisco IOS 17.9.5より前のバージョンで稼働するCisco CG522-Eには、スペースの問題があり、デバイスのパフォーマンスを低下させる可能性があります。17.12.3 ES以降のリリースにはファイルローテーション機能があるため、以降のリリースではスペースを空けるためにファイルを手動で削除する必要がありません。

## モニタ

サンプルログ例：

```
CRITICAL: File system [/var] is critically low in space. Available space [0]. Please delete some files, otherwise the device sometimes does not function correctly.
```

## トラブルシューティング

スペースの問題が発生した場合は、17.9.5a ClickESや17.12.3 ESなどの新しいリリースにアップグレードするまでボックスを回復する手順を次に示します。

ステップ1:CGにログインし、/var/log領域の使用状況を予防的に監視し、次のようなエラーが表示された場合は、confd.logのような問題のあるログファイルを削除します。

CRITICAL : ファイルシステム[/var]の容量が非常に不足しています。空き領域[0]。いくつかのファイルを削除してください。削除しないと、デバイスが正しく機能しない場合があります。

ステップ2:シェルアクセスの要求

R1#要求システムシェル

このシェル内のアクティビティは、システムを危険にさらす可能性があります。

「続行しますか？[y/n]y

課題：XXXXXX

---

注:応答を得るために、TACに課題をコピーして共有する必要があります。

---

ステップ3:シェルプロンプトに入り、ファイルサイズを確認する

```
R1:/# cd /var/log/confd
```

```
R1:/var/log/confd#
```

```
R1:/var/log/confd# du -sh *
```

```
300.4M audit.log ( 監査ログ )
```

```
328.0K confd.log ( 可能な場合 )
```

```
4,000 confderr.log.1
```

```
4,000 confderr.log.idx
```

```
4.0K confderr.log.siz
```

```
340.0K devel.log ( デバイスのログ )
```

<.....切り捨てられた.....>

```
R1:/var/log/confd# cd ..
```

```
R1:/var/log# cd
```

```
R1:/admin# pwd
```

```
/admin
```

```
R1:/admin# cd /
```

```
R1:/# du -sh *
```

```
4.0K ACTIVE_BOOT_パート
```

```
4.0K AP_PLATFORM_DESCR
```

```
4.0K AP_プラットフォーム名
```

```
R1:/# cd /var/log
```

```
R1:/var/log# du -hs .* | 並べ替え -n
```

```
0 ./boot.log
```

```
0 ./lastlog
```

```
0 ./ntpd.log
```

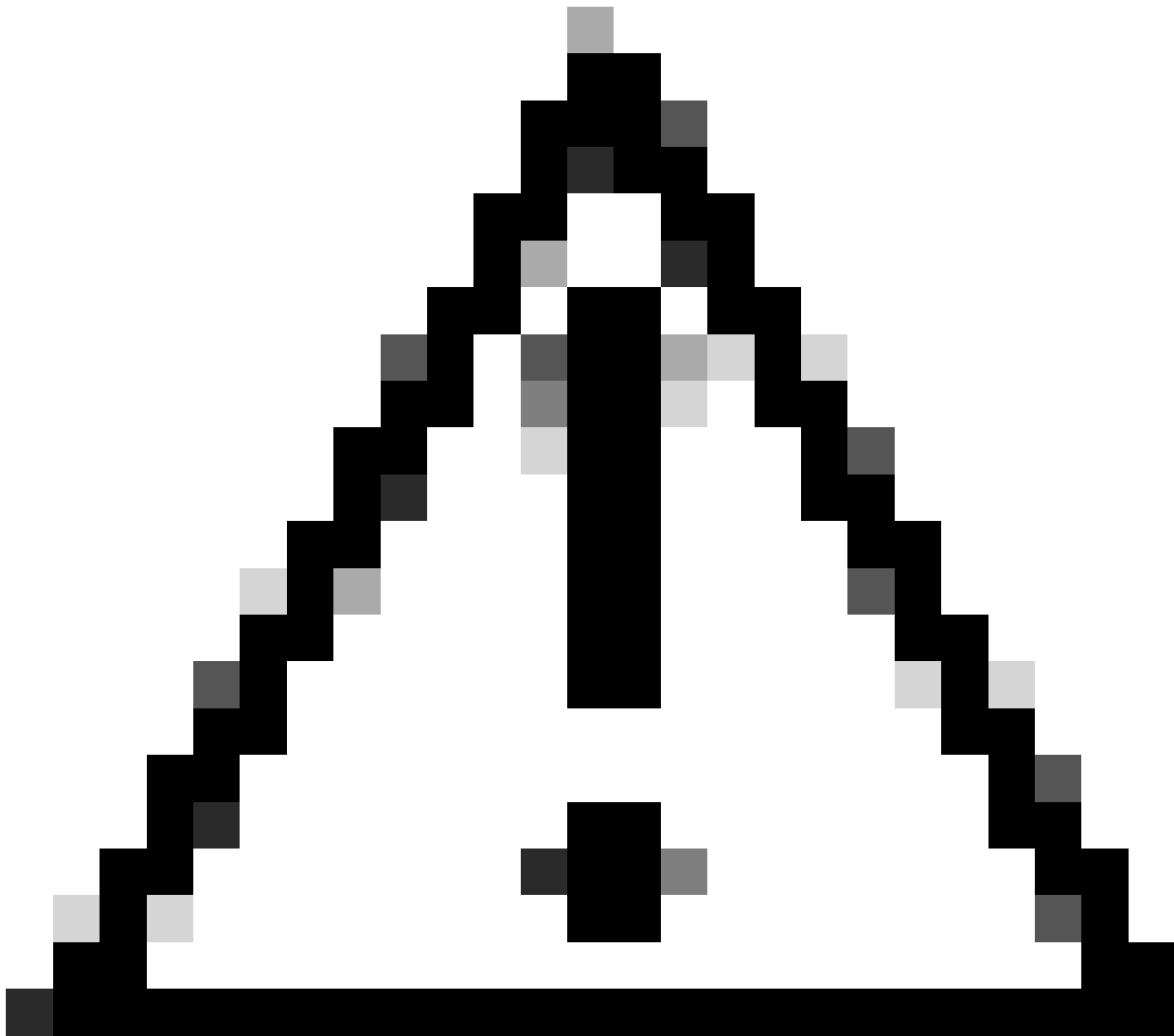
```
0 ./warnings
```

```
0 ./wtmp
```

```
120万 ./xcheck.log
```

```
150万 ./cwan.log.backup
```

<.....切り捨てられた.....>



注意 : Devshellアクセスでファイルの削除を実行する前に、サービスリクエストを通じて Cisco TACにお問い合わせください。

---

#### ステップ4:問題のあるファイルを削除する

通常、audit.logは1 Gより大きくなる可能性があり、netconf.logは500 M以下になる可能性があります。CGの総容量は1.7Gであるため、これらのファイルを削除すると、デバイスが応答しなくなります

```
R1:/var/log/confd# rm netconf.log
```

```
R1:/var/log/confd# rm audit.log
```

ステップ5:シェルを終了します。

```
R1:/#終了
```

```
デバッグセッションを終了しています....
```

```
#####
```

```
R1#
```

## 結論

リリース12.3 ESまたは17.9.5a ClickESにはファイルローテーションがあるため、手動でファイルを削除する必要はありません。Cisco IOS 17.9.5より前のバージョンを実行している場合は、ログを監視し、手動でファイルを削除してリカバリを実行します。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。